



緊急医療情報キット事業について

長嶺地域コミュニティ協議会 会長 大竹順一

昨年から進めて参りました「緊急医療情報キット」の事業は、この度新潟県共同募金会から15万円の助成金を交付されました。自治会長・町内会長の皆様と民生委員の皆様のお力をお借りして、70歳以上で一人暮らしの方と、75歳以上の方を対象としてこの事業を行ってまいります。社会福祉協議会の会費や共同募金の財源がこのような形で福祉事業に使われている事を、合わせてお知らせします。交付式の模様と「緊急医療情報キット」内容は以下の通りです。



令和6年5月21日に新潟市総合福祉会館で行われた交付式の様子と目録

令和6年度の総会が開催されました

会長の挨拶にはじまり、各専門部長からの昨年度の活動報告と、今年度の活動予定の発表。決算報告や予算の審議などが行われました。今年度の活動も、地域の皆さんとわくわくするような、楽しいイベントを色々と開催する予定です。その他、もうすぐそこに迫った蒲原祭についての報告も行いました。



もしも…のときの大切な情報がわかる 緊急医療情報キットとは



緊急医療情報キットのチラシ

自宅で具合が悪くなり、救急車を呼ぶ「もしも・・・」のときの安全と安心を守る取組として「緊急医療情報キット」を配布しています。救急時に必要な「かかりつけ医療機関」「服薬内容」「持病」などの情報をキット（ファイル）の中に入れ、自宅の冷蔵庫の横等に貼り付け保管していただきます。このキットは、救急時（119番出動）に、本人等が病状などを説明することができない場合、救急隊が保管されている情報をもとに、「かかりつけ医療機関」や「搬送先医療機関」などと連絡・連携し、迅速な救急活動に役立っています。

長嶺地域
コミュニティ協議会
Nagamine Regional Community Council
<https://minekomi.sakura.ne.jp>



発行日：令和6年6月12日
発行責任者：会長 大竹順一
編集・発行：広報部 大竹透
この事業は新潟市の地域活動補助金の交付を受けています。
この広報誌は新潟市地域活動補助金を受けて発行しました。